

9. 矢口公民館（矢口・高岡）

（１）概要

7月21日（火）

町側出席者 13名

地区側出席者 23名

（２）町政報告

同趣旨のため省略（1. 宮津公民館を参照）

（３）要望・提言など

①：町立図書館の駐車場は狭く、今後拡張する計画はあるのか。【矢口】

答：現在、38台分の駐車場があるが、土曜・日曜日は駐車場に入ることができないこともある。適当な土地があれば、駐車場として整備したいと考えている。

②：図書館への県道からの出入り口が狭いので、信号機を設置する予定はあるのか。【矢口】

答：出入り口が狭いということで、信号機のご要望については、毎年、公安委員会へ要望しているが、現在、県道部分の工事が途中で交差点の形態がまだ完成していないため信号機設置は今のところは難しい。今年度と来年度で県道部分と西側の町道部分の出入り口を2車線にする整備を進めていく予定であり、再度この件について、半田警察署を通じて公安委員会へ要望していく。

③：図書館を移転する予定はないか。例えば丸山公園、スポーツ村への移転はどうか【矢口】

答：図書館の移転については、現在の周辺環境は図書館にふさわしいところであると考えているので、現在のところ移転の計画はない。

④：大字矢口の重要な出入り口である丸新商店前の交差点に、信号機設置をお願いしたい。なぜか丸山公園から棕岡八幡神社への三叉路交差点には信号機がついている。当方は車両の出入り、また、人の横断が多いので、ぜひ早急をお願いしたい【矢口】

答：区長からの要望等をいただいて、半田署を通じて公安委員会に要望していく。

関連質問：特に春の新四国の参拝のときに、高岡の札所に参加して、丸新の前をそのまま平泉寺に横断していく参拝者が非常に多い。そうしたことから丸新の前の信号機は特に重要であるので信号の設置を強く要望する。

関連質問：公安委員会の設置基準があるがどうなっているのか。

答：愛知県の枠があり、その中で半田署の設置個数の枠があると考えられる。各地区、半田署管内それぞれの市、町が危険箇所への設置要望をしているが、その中の優先順位と

いうのはおそらく妥当な基準を設けて設置していると考える。

- ⑤：矢口公園維持管理について、水はけが悪く、雑草、コケもついて、滑りやすく危険な状態であるので、表面を削るか、砂の入れかえをお願いします。【矢口】

答：矢口公園について全面改修は考えていない。砂を入れて水がたまらないようにするといった要望を区長より提出いただければ対応する。資材の要望をお願いしたい。

- ⑥：長年要望している矢口公民館から掘り割りを通り、直線で高岡前の県道まで抜ける道路整備を要望しているが、いろいろな事情で進展しない様子なので、まず先に、学童の通学路整備を進めていただきたい。【矢口】

答：矢口から高岡に出るところの通称・掘り割り町道 5180 号線のところだが、昨年度もこの拡幅整備の問題も出ていた。また、通学路について、現地に行きまして見てはいるが、区長と話し合い、何らかの道路整備が必要であれば対応したいと考えている。

関連質問：当面は通学路ということは、それなりの理由があると思うが、やはり根本的な問題は、高岡前の掘り割りへ通すことだろうと思うので、そういう視点で、これは町がリードをとって矢口と高岡の用地買収等も含めた調整をお願いしたい。

答：両区長とも話しながら対応していきたいと考えている。

- ⑦：先日のゲリラ豪雨災害訓練時に取り上げたのですが、公民館北側水路は広くなっているが、鈴木純平宅前から道路を横断している管が細いので、豪雨になればあふれ出て、冠水する可能性がある。また、同様に丸山公園から中部保育園までの西側水路が狭く、新海徳一宅東南角から道路を横断している管も細いので、速やかに改善をお願いします【矢口】

答：要望カ所の改修断面を大きくすると下流部の問題が出てくる。下流部に影響の出ない体制も検討していきたいと思うが、想定外の雨量になると現状の水路では受け切れない場合が出てくると考えられる。また、そうした場合、道路からの水流で住宅等が冠水しないようにできる限り対応していきたいと考えているので、そういう危険な場所があれば解消していきたい。ご要望の箇所についても下流域の水量断面もあるので、これ以上改修ができるか今後とも検討していきたい。

- ⑧：半田市も市民税を 10%減税する公約を打ち出しているが本町も進めてほしい。実現を希望します【矢口】

答：名古屋市長に続いて、隣の半田市も公約で掲げており、本当にできるのか当然関心がある。阿久比町の個人町民税については、20 年度の決算では 16 億 1,321 万 9,000 円、したがって 10%は 1 億 6,132 万 1,000 円と歳入が減少するため、歳出の部分をカットしていく必要がでてくる。また、このようなことを実施すれば、当然、国、県から阿久比町へいろいろな面でペナルティーがかかってくることが想定される。健全な財政を維持するためには、やはり今の段階で検討する時期ではないと考えている。

⑨：阿久比の玄関・阿久比駅にエレベーターの設置を。少子高齢社会を目前に控え、人に優しいまちづくりを目指し、阿久比駅にエレベーターを設置してほしい【高岡】

答：名古屋鉄道では、バリアフリー新法に基づき、対象駅から段差解消や障害者対応型トイレ等の整備等を進めてきている。しかし、阿久比駅については、現在、乗降客が5,000人未満である状況から今のところ整備計画の予定はない。町としても、乗降客の状況を見ながら、バリアフリー化の実現を名古屋鉄道について要望していきたいと考えている。

関連質問：町内でも白沢駅、坂部駅、植大駅は全部バリアフリーになって非常によくなっている。自動改札化に伴って改修されたことについて、特急停車駅になった阿久比駅が全く見送られたことについて、町はどのように考えているのか。

答：今の形態が半地下方式で、降りていって階段、また階段というような形で、ほんとうにバリアフリー化にはほど遠いような状況である。そういうような状況から今度改修するときには、おそらく上をつくってエレベーターをつけていかなければいけないような状況である。早期改善できるよう要望していきたい。

関連質問：阿久比町としては、阿久比駅はまちの玄関であるので、高齢者や子ども、妊婦の方も安心して利用できるように積極的に働きかけてほしい。

答：バリアフリー化、要はエレベーターとトイレということですが、それを早くしたいということは同じ気持ちである。今度の総合計画においても優先的に考えていきたいと思うし、名鉄に対しても町としての要望として出していく。

⑩：阿久比谷虫供養について、平成18年度の懇談会で、町の文化財である虫供養を守り続けていくための具体的な方法について、保存会と考えていくと答えているが、どのような話し合いがなされたのか【高岡】

答：平成18年度の大字阿久比の区長さんよりお話があり、行政協力員会の終了後に13地区の話し合いが持たれました。その中で、虫供養の掛け軸の修理が課題という話があり、平成19年度に阿久比地区で一幅修理をさせていただいている。山越阿弥陀如来掛け軸の表装の修理でした。今後もまた協議する事案等があれば、このような機会を設けていきたいと思うので、早めに教育委員会に申し出ていただくようお願いしたい。

関連質問：今後も虫供養を伝承していくためには掛け軸の改修だけでなく、保存会への支援を町として考えてほしい。

答：当然、歴史と伝統のあるこの虫供養行事については、阿久比町としても1つの大切な行事であると考えている。13地区に対して町として少しでも役立てることがあれば、前向きに検討したいと思っているのでよろしくをお願いしたいと思う。

⑪：阿久比矢高土地改良事業について、町は前回の計画を踏まえて、阿久比矢高土地改良事業の意義をどのように位置づけしているのか。また、推進に当たっての課題は何か。【高岡】

答：阿久比矢高土地改良事業については、第4次総合計画の中で農業系整備地域として位置づけされている。その中で、土地基盤整備事業を推進し、農業生産基盤の確立を図る

ものである。再度、地区の役員を決定し、準備委員会の設立に向かって再開したところですが、地権者の方の理解と協力がないとできない事業である。今後、準備委員会の中で事業手法、課題などを整理・検討していただきたいと考えている。

要望：今の阿久比矢高地区の土地整備について、今度、準備委員会があるということですが、そのときに町長さんにぜひ出席いただいて、町長さんの取り組む姿勢をひとつ述べていただきたいと思いますので、要望しておきます。返事は要りません。

⑫：半島を代表する数少ない常緑広葉樹林があるが、この貴重な自然を残し、生かした事業となるよう期待したいが、町の考えを伺いたい。【高岡】

答：箭比神社周辺のことかと思うが、常緑広葉樹林など貴重な動植物の保存については、その事業効果に応じて、残すものは残していくということで、皆さんと協議しながら区域設定をしていきたいと考えている。

⑬：県道南粕谷半田線は高岡区民の生活道路、極めて危険度の高いこの道路を点検し、町民が安全で安心して生活できるよう、道路改良の整備や自動車の低速走行対策を実施されるよう、県に要望してほしい。【高岡】

答：県道認定してあります都市計画道路矢高横川線、県道南粕谷半田線の早期の事業化を県に要望していきたいというのが町の考え方であり、引き続き県に要望していく。

⑭：今の県道が町へ移管されるものなら、やはり今のうちにある程度直すところは直す、改良するところは改良するように、町のほうから県に働きかけていただきたいと思います。

答：交通量の問題を県等にも提起して、できる範囲の改善を要望していきたいと思う。

⑮：前田川河川左岸堤町道 5195 線に防護柵の設置と舗装工事の実施を、県道の狹隘で、通過車両が多く危険であるため、砂田橋から阿屋免橋までの間は平成 20 年度で河川改修工事が完了した。通学路として児童が使用しているので、早急に対応を。【高岡】

答：20 年度の改修が終わったところです。いずれにしても今年度の予算では、今のところ整備には至っておりません。今後とも予算の範囲で整備をしていきます。

⑯：徳吉橋から梶目橋の間、アピタへの連絡道路として歩行者、自転車利用者が、最近特に増加しているということである。【高岡】

答：徳吉橋から梶目橋の間は、今年の 3 月の議会におきまして、町道認定をしていますので今後予算の範囲内で整備していきたいと思っている。

関連質問：砂田橋から阿屋免橋の間は、概算ではガードレールと舗装をやったら幾らになるのか。徳吉橋から梶目橋まで防護柵等と舗装をやったら、幾らかかるか試算して補正予算でやっていただけるのか。

答：検討させていただきたい。

⑰：町内河川の堤防が通学路になっているところも多いので整備をきちんとしてほしい。

【高岡】

答：いずれにしても、通学路ということで安全第一であるので、予算を要望して検討していきたいと考えているので、よろしくお願いします。

⑱：1つ目は第5次総合計画の策定について、現状の財政状況等々を踏まえて手づくりで内容のいいものをつくってもらいたい。住民の意見を反映させてもらいたい。機会があればパブリックコメントを活用したいと思う。2つ目は介護保険料について、介護保険料を下げたというが、第2期の策定時の見通しが甘かったのではないかと思う。そのときの責任者の責任はどうなるのか。3つ目は行政改革というのは一体何なのか。もっと皆さんでいろいろな意見を聞きながら、的確にそれをとらえてやっていただくことが、町長はじめ、町幹部の皆さんの役割ではないかと思う。とりあえず今の3点のことについて改めて企画財政課長さんに発言内容を書いたものをお渡ししますので、回答をいただけるようお願いをしておきたいと思う。

答：後で回答する。

⑲：南部小学校を移転する計画があるのか

答：校舎の面積、校庭の面積については国の定める基準は満たしており、現状では移転の計画は持っていません。

⑳：デンソーをはじめとして、中部や南部の土地改良区の中に企業が立地されましたが、関係企業で町税の収入がどれ程あるのか参考までに。

答：デンソーだけではなく町全体での法人税割は大体2億円。100年に一度の不景気で昨年より1億3千万円減額になった。その他に固定資産税がある。